

平成29年度 ニシン漁獲物調査速報(7)

水産試験場が実施しているニシン漁獲物調査において得られた情報について、随時お知らせしています。

3月9日に厚田地区で出荷された漁獲物の測定調査を実施しましたので結果を報告します。石狩湾漁協の皆様、ご協力ありがとうございました。

【結果】

1. 漁獲(表1)

相変わらずシケも多いですが、8日、9日と相当量の出荷があり、主体は大、大中サイズとなっていました。下記のとおり3年魚主体となっており、今シーズンもいよいよ終盤の様相となっています。

2. メスの完熟率(表1)

この日、測定したメス標本はすべて産卵可能な完熟の状態でした。ヌケの出荷やオスにもスペント個体(放精後)が散見されますので、着々と産卵も進んでいると考えられます。現在の水温は平年並みで推移しており、今後は上昇傾向となっていく予定です。

3. 年齢別尾又長組成(図1)

魚体は尾又長が26~28cmと、前回(2月17日:速報5号)の調査と大きさには顕著な違いがありませんが、年齢の内訳は70%近くが3年魚となっており、今漁期の主役であった4年魚(2014年級)は既に大半が産卵を終え沖に去り、3月初め頃から3年魚の来遊・漁獲に変わって好漁が続いている状況とみられます。漁期前予測でもお知らせしておりましたとおり、今期の3年魚も昨期同様に比較的大型(成長が良かった)であるため、2.0寸目の網にも十分に罹る状態で漁獲が続いている状況です。次年度以降、4年魚、5年魚と主役となっていく年齢群ですので、操業の切り上げ時の見極めが必要です。

銘柄	メス込	オス大	オス大中(6k入)	合計
漁獲重量(kg) 標本船のみ	720.00	280.00	420.00	1,420.0
漁獲尾数	3,093	1,069	2,019	6,181
測定尾数	36	20	31	87
測定尾数(精密)	36	20	31	87
平均尾又長(mm)	276	286	271	276.1
平均体重(g)	233	262	208	229.7
雌の比率	1.00	0.00	0.00	—
完熟率*	1.00	—	—	—

*メス全体のうち産卵直前の卵を持つメスの比率

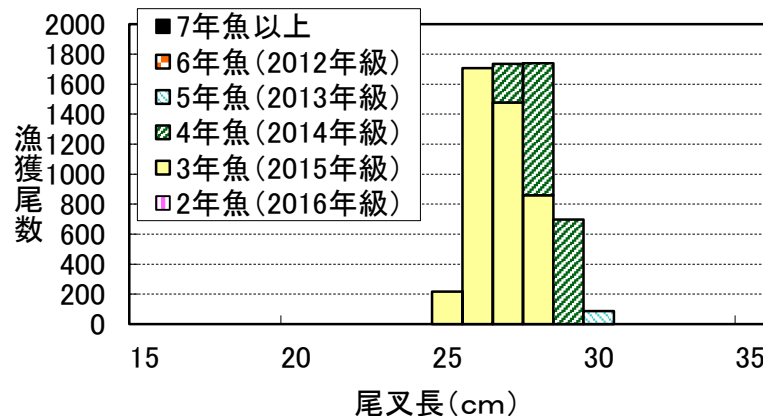


図1 2018年3月9日厚田地区 年齢別尾又長組成